

「屋内消火栓用ホース」を安全にお使い頂くために

設置または交換の工事を行う前に必ず本書をお読みください。(本書の内容は必ず防火管理者へお伝えください)

本書において△警告のついた文章は重大な人身事故を生ずる危険が存在する警告であり、△注意は重大には至らないが同様の危険が存在する注意事項です。安全に使用して頂くために必ずお守りください。

1. 開梱上の注意

刃物の使用禁止 △警告

ダンボールのテープは刃物を使用せず、手ではずしてください。屋内消火栓用ホースを結束している紐等も、刃物を使用せず、必ず手で取るようにしてください。カッターナイフ等で切ると、誤って屋内消火栓用ホースを傷つけ、屋内消火栓用ホース破断による人身事故が発生するおそれがあります。

2. 設置・交換工事の注意

(1) 工事者の制限 △警告

消火設備の設置工事は消防設備士、屋内消火栓用ホースの交換工事は消防設備点検資格者または防火管理者等、消防設備の知識を有する防火対象物の関係者が実施してください。特に、屋内消火栓用ホースの接続方法を誤ると人身事故が発生するおそれがあります。

(2) 性能の限界 △警告

- a. 屋内消火栓用ホースに表示された使用圧以内で使用してください。過大な圧力は屋内消火栓用ホースの破断や損傷につながり人身事故が発生するおそれがあります。
- b. 屋内消火栓用ホースは、ビルの中で発生した火災をいち早く消火することを目的に「ビニルタイル等の床上で操作しやすく、自然劣化の少ない」仕様となっておりますので、コンクリートやアスファルト上での操法訓練では特に注意が必要です。過大な使用条件は屋内消火栓用ホースの摩耗、損傷や破断につながります。
- c. 硬くて重いものを屋内消火栓用ホースの上に落とすと、床面と落下物の間で屋内消火栓用ホースの内張り材が損傷を受けますので避けてください。金具などの硬いもので屋内消火栓用ホースを強打すると、外側のジャケットにはほとんど痕跡がないのに内張り材が損傷を受けて漏水することもあります。

3. 使用上の注意

(1) 展張時の注意 △注意

屋内消火栓の近くや廊下の角での急角度の曲げを避け、櫛がけ等の状態のままでなく、大きな円弧を描くように屋内消火栓用ホースを展張してください。

(2) 放水時の注意 △警告

屋内消火栓用ホースの展張状態が上記(1)のような状態であり、屋内消火栓用ホースがV字状になってないことや屋内消火栓用ホースの上に障害物等がないことを確認し、展張した屋内消火栓用ホースが満水になるまではできるだけ低圧で送水し、満水後に昇圧してください。又、放水中のノズル並びに吐水口の開閉操作はゆっくり行ってください。急激な開閉操作を行うと送水中の圧力の2～3倍の衝撃圧力が消防用ホース内に発生し、消防用ホースが飛び跳ねたり、破断して人身事故が発生するおそれがあります。

(3) 撤収時の注意 △注意

撤収時に屋内消火栓用ホース内に水が残った状態でV字状に折り曲げたままで引きずると、例えばビニルタイル等の滑らかな床上であっても、屋内消火栓用ホースが損傷することがあります。

- a. 屋内消火栓用ホース内の水を抜く際は、展張した屋内消火栓用ホースを引きずらないようにして、水を抜いてください。
- b. 屋内消火栓用ホースをまっすぐにする際は、屋内消火栓用ホースを長手方向にひっぱり、屋内消火栓用ホースがV字状になるような方向に引きずらないようにして巻き上げ、撤収してください。

(4) 安全の確保 △警告

万一の破断事故に備え、放水時には直接放水活動に携わっている方以外は屋内消火栓用ホースから離れるようにしてください。万一屋内消火栓用ホースが破断すると人身事故が発生するおそれがあります。

4. 保守上の注意

(1) 点検者の制限 △警告

消火設備の点検は消防法令に基づき、一定の防火対象物にあっては消防設備士または消防設備点検資格者、その他の防火対象物は防火管理者等、消防設備の知識を有する防火対象物の関係者が実施してください。特に、屋内消火栓用ホースの点検方法を誤ると人身事故が発生するおそれがあります。

(2) 点検の実施 △警告

使用後は必ず外観点検を行い、ジャケットのよこ糸まで損傷を受けている場合には、屋内消火栓用ホースを使用しないでください。屋内消火栓用ホースは使用しなくても経年劣化を起しますので、消防法令に基づく定期的な点検が必要です。屋内消火栓設備の技術基準と点検要領に則り、屋内消火栓用ホースの「外形(外観)点検」と「機能(耐圧性能)点検」等を実施してください。特に屋内消火栓用ホースの外傷や金具取り付け部の損傷は屋内消火栓用ホースの破壊や金具の吹き飛び等による人身事故が発生するおそれがあります。詳細については日本消防ホース工業会のホームページも参照願います。

(3) 保管方法 △注意

使用後は洗浄し、屋内消火栓用ホース内部に水を残さないように乾燥させてから、すみやかに消火栓ボックスへ収納してください。

一般社団法人日本消防ホース工業会

ホームページ <http://www.jfh.jp/>

TEL&FAX 03-3245-1777

東京都中央区日本橋二丁目5番13号 日本橋富士ビル 帝商(株)内